

3 親と子どもの豊かな育ち

ねらい

地域や家庭の教育力の向上を図るため、「親と子どもの豊かな育ち」をスローガンとし、学力向上も踏まえた「生活リズムの向上」、非行防止につながる「規範意識の向上」、有害情報や登下校時の危険から子どもを守るための「安全・安心」の三つの柱を重点においた取組みを進めています。

現状と課題

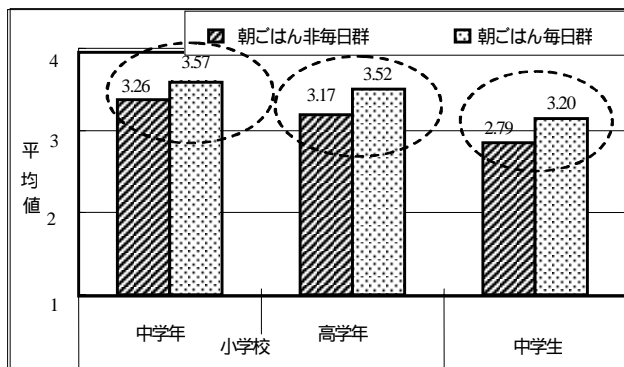
生活リズムの向上 - 基本的な生活習慣の改善 -

- ・ 四日市市PTA連絡協議会等と連携して、子どもたちの正しい生活リズムを地域全体で育むために「早ね 早おき 朝ごはん」市民運動を推進しています。出前講座，市民運動ポスターやシールの配付，懸垂幕の掲出，博物館プラネタリウム上映前やケーブルテレビでのCM放映などの啓発活動を展開しましたが，今後も，幅広くこの運動を浸透させていく必要があります。
- ・ 「学ぶちからも，くらしのリズムから」をテーマに，各校園の「生活リズム推進委員会」を通じて子どもの生活リズム向上事業を推進しています。本年度は市内公立幼稚園24園全園と小学校18校，中学校10校を推進校園として事業委託し，学校・家庭・地域が連携した実践活動とともに，生活実態調査を実施し，調査研究に取り組みました。また，児童福祉課と連携し，保育園においても10園が同様の事業を実施しました。各校園では実態に即した実践を行い子どもや保護者の意識は高まりつつありますが，さらに地域全体へと広めていく必要があります。

<生活リズム向上事業 生活実態調査より>

- ・ 生活実態調査から，四日市市においても「生活リズムと学力」あるいは「生活リズムと心の安定」には密接な関連があることがわかりました。

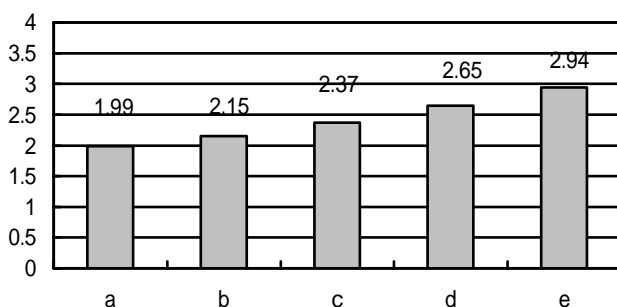
家族コミュニケーション得点の朝ごはん群別平均値



家族コミュニケーション得点

- 設問
- ・ 家での生活は楽しい
 - ・ 家族と話したり，いっしょに楽しんだりすることがある
 - ・ 家族といる時間が好きだ
 - ・ 家族といると安心する
- 得点
- | | | | |
|--------|----|-------|----|
| ほとんどない | 1点 | あまりない | 2点 |
| ときどきある | 3点 | よくある | 4点 |

暴力・いらいら得点の就寝時刻群別平均値 (小学校中学年)



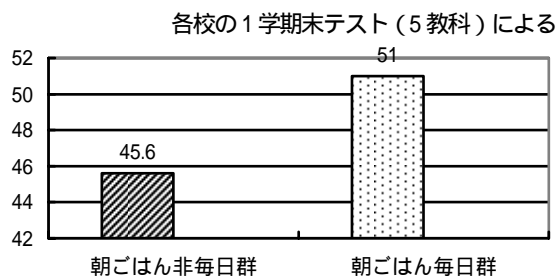
暴力・いらいら得点

- 設問
- ・ 人にすぐ乱暴したり，きたない言葉をつかってしまったりする
 - ・ いらいらすることがある
- 得点
- | | | | |
|--------|----|-------|----|
| ほとんどない | 1点 | あまりない | 2点 |
| ときどきある | 3点 | よくある | 4点 |

a) 9時以前就寝群 b) 9時~10時就寝群 c) 10時~11時就寝群 d) 11時~0時就寝群 e) 0時以降就寝群

- 生活実態調査結果をもとに自校の実態をつかむことで子どもたちや保護者への啓発の方向性を絞ることができました。また、調査結果は、啓発の一資料となりました。

朝ごはん群ごとの偏差値平均値(中学生)



規範意識の向上 非行等防止対策

- 少年犯罪の低年齢化が懸念される中、実施希望の幼稚園・小中学校を対象に「非行防止教室(万引き防止)」を実施しています。また、保護者を対象に「今、家庭教育に必要なこと」「青少年の非行の現状と補導活動において」といった出前講座も行っています。

H20 非行防止教室 実施状況

学校園別	実施校園数	参加者	
		こども	保護者
保育園	2	140	0
幼稚園	3	157	93
小学校	6	878	0
中学校	5	928	0
計	16	2103	93

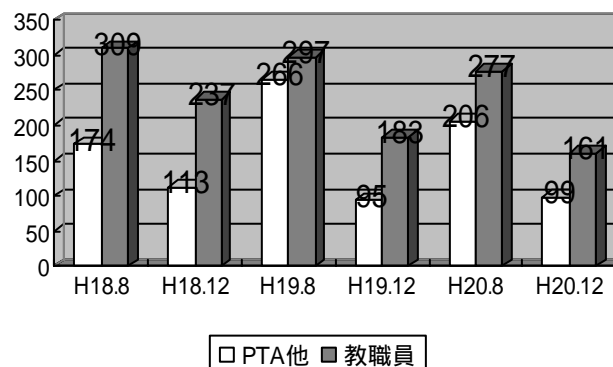
H20 出前講座 実施状況

出前講座名	実施地域数	参加者数
今、家庭教育に必要なこと	12	490
非行の現状と補導活動	10	528
計	22	1018

安全安心 子どもの安全安心対策

- パソコン・携帯電話についての安全な利用方法やマナー・ルール等を周知するとともに有害情報等から子どもを守るための研修会を8月と12月に開催しました。また、有害情報等対策のための講座を希望する5中学校で実施しました。地域の青少年健全育成に係る団体に対しても講座を開きました。
- 地域ボランティアの方々を中心に、県から委嘱された4人のスクールガード・リーダーと連携して登下校時等の子どもの見守り活動を行っています。

「インターネットのトラブルから子どもを守る」研修会参加者数



今後の改善方針

「早ね 早おき 朝ごはん」市民運動を推進するためには、学校やPTAだけでなく、広く市民に浸透させなければなりません。それには、地域や企業等との連携が必要であり、啓発活動をさらに幅広く展開し子どもたちにとってより良い環境を整えていきます。様々な家庭環境にある中で、子どもたち自らの実践力をつけるためにも、各校園において実態調査の結果を踏まえた指導ができるよう「生活リズム向上事業」を行っていきます。

「規範意識の向上」や「安全安心」にかかる有害情報対策等については、子ども自身の意識向上はもとより、より一層、保護者や地域への出前講座などを通して情報発信や啓発などを行い、協力していただくよう働きかけていきます。